

佐賀県医療センター好生館 気管支鏡セット 調達業務仕様書

項目番号	要件
1	気管支鏡セットに関して、以下の構成であること。
1 1	ビデオシステムセンター
1 2	ビデオシステムセンター用モニター
1 3	気管支ビデオスコープ
1 4	専用架台
2	項目1-1で示したビデオシステムセンターについて、以下の要件を満たすこと。
2 1	外形寸法は、400mm(幅)×590mm(奥行)×220mm(高さ)以内であること。
2 2	質量は20kg以内であること。
2 3	面順次式と同時式の2つの内視鏡撮像方式に対応し、5色のLEDを搭載していること。
2 4	消化管ビデオスコープ、気管支ビデオスコープでNBI(Narrow Band Imaging)観察が可能であること
2 5	RDI(Red Band Imaging)観察が可能であり、目的によって3つのモードの切り替えが可能であること。
2 6	TXI(TeXture ando color enhancement Imaging)観察が可能であり、テクスチャ協調、色調拡張、明るさ補正の3つの要素を最適化することが可能であること。
2 7	上部消化管ビデオスコープ、大腸ビデオスコープ、気管支ビデオスコープを用いてAFI(Auto Fluorescence Imaging)観察が可能であること。
2 8	遠景の明るさが向上するBAI-MAC機能が使用できること。
2 9	タッチパネルが採用されていること。
2 10	一操作で特定のシーンに適した観察状態にするマイCVモード機能を搭載していること。
2 11	4K対応可能な12-G-SDIの映像信号出力を有しており、4K対応のLCDモニターと組み合わせることで解像度の高い映像を映し出せること。
2 12	各種周辺機器のコントロール機能を有しており、リモート操作ができること。
2 13	ビデオプロセッサに専用のポータブルメモリーが付属しており、内視鏡画像(静止画)、外部入力画像(静止画)各種設定値の保存・読出しができること。
2 14	照明ランプは、violet、Blue、Green、Amber、Redの5色を搭載していること。また、WILにおける赤色の再現性が向上していること。
2 15	サイバーセキュリティモードを3つ有し、患者情報の漏洩や改ざん、不正なアクセス操作を防止できること。
3	項目1-2で示した4K対応モニターについて、以下の要件を満たすこと。
3 1	外形寸法は760mm(幅)×80mm(奥行)×480mm(高さ)以内であること。
3 2	質量は13kg以内であること。
3 3	4K高解像化、32インチ、スコープ・プロセッサと一体となった画作りであること。
3 4	画面表示機能により、超音波内視鏡・術中内視鏡映像など複数の機器を扱う手技の際に、視線移動をすることなく確認できること。
3 5	12G-SDI端子を入出力それぞれ2系統搭載していること。
3 6	4K映像でも1本のケーブルだけで接続ができること。
3 7	プリセット機能により、手技に適した画質設定をワンタッチで選択できること。
3 8	フルフラットパネルとケーブルカバーを採用していること。
4	項目1-3で示した気管支ビデオスコープについて、以下の要件を満たすこと。
4 1	CH径3.0mmを有し、先端部外径5.8mm、軟性部外径6.1mmであること。
4 2	挿入部に回転機能が付いていること。
4 3	操作部には4つのスコープスイッチを有していること。
4 4	リリース、リリース、周辺装置のリモート操作が可能であること。
4 5	ワンタッチコネクターを採用し、検査セットアップと検査後のスコープ取り扱いが容易であること。
4 6	スコープタグ機能をスコープコネクター部に内蔵していること。
4 7	高周波以外に、YAGレーザー、半導体レーザーにも対応していること。
4 8	ハビジョンCCDを採用していること。
4 9	光デジタリ法による狭帯域光観察が可能であること。
4 10	高周波漏洩電流対策が取られていること。
4 11	吸引バルブ、鉗子栓は単回使用であること。
4 12	ワンタッチコネクターを採用することで、防水キャップの着脱が不要になること。

5		項目1-4で示した専用架台について、以下の要件を満たすこと。
5	1	外形寸法は670mm(幅)×680mm(奥行)×1410mm(高さ)以内であること。
5	2	質量は絶縁トリスを取り付けた状態で85kg以内であること。
5	3	ブレーキ付きキャスターが4つ搭載されており、その直径は130mm以内であること。
5	4	トレイを3段搭載しており、それぞれの積載能力がトップトレイ20kg、中間トレイ30kg、ベーストレイ30kg以上であること。
6		システム接続等に関して、以下の要件を満たすこと。
6	1	項目1-1で示したビデオシステムセンターについて、当館で運用している内視鏡情報管理システムとDVIケーブルにより連携できること。
6	2	項目5-1で示した内視鏡情報管理システムは、富士フイルムメディカル社製「NEXUS」であることを明示する。
7		その他
7	1	令和3年3月31日までに、本仕様書に掲げる装置について、搬入・設置・据付・調整等を確実に完了し、安定した稼働ができるようにすること。
7	2	装置の設置調整費用は、今回の調達範囲に含むこと。(一次側設備[電気・空調・給排水等])の費用は含まない)
7	3	上記の仕様を満たし提案する機器に関しては、入札時点で『医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律』(薬機法)に定められている製造・販売の承認を受けていること。
7	4	納入前に、納入先担当者と納入スケジュールを確認し、合意の得られた日程で作業を進めること。また、計画書類を提出する等をし、情報の齟齬が無いように努めること。
7	5	装置の設置調整にあたっては、当館スタッフとの協議の上、その指示によること。また、搬入の際には納入業者が立ち会うこととし、当館に損傷を与えないように注意を払うように努め、必要がある場合、搬入経路に養生等を施すこと。
7	6	当館の建物及び設備等に損傷を与えた場合、納入業者の責任において現状復旧すること。
7	7	機器設置にあたって、使用許可等関係行政機関への申請が必要な場合は、届出書類の作成のための資料等の提供を行うこと。
7	8	本調達に関する契約の締結後、本仕様書に掲げる装置のバージョンアップ等があった場合は、契約額を変更することなく、最新のバージョンに修正し契約期間内に確実に納品すること。
7	9	装置やシステムの納入から起算して1年間は、それらの修理及び保守について無償で行うこと。
7	10	落札業者及びメーカーにおいて、各種障害が発生したときに早急な復旧を可能にするサービス体制を構築しており、当館に対してその証明が可能であること。
7	11	装置やシステムの故障、不具合に対して、夜間及び土日祝日、年末年始においても修理などの対応、連絡体制が整備されていること。
7	12	装置やシステムに関して当館からの依頼がある場合、30分～1時間以内に担当者が到着し、対応する体制が整備されていること。
7	13	操作マニュアルは、日本語版を当館が必要とする部数提供すること。
7	14	納入後1年間に行った調整及び修理等の全ての作業については、当館担当者に報告すること。
7	15	納入期限までに、当館の指示や指定する条件に基づき、当館職員の立会のもとで動作確認を行うこと。
7	16	取扱説明書に関する教育訓練は、当館の担当技士2名以上に対し当館が指定する日時・場所で行うこと。
7	17	納入後1年間は、必要に応じ、電話・現場立会いにより教育訓練を実施することとし、その経費については無償とすること。